

# すなやま支援員 VOL.61 だより



令和5年 5月 発行

発行者:砂山地域集落支援員 阿部久美子

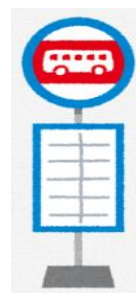
拠点施設:ぎよぎよかい めでたや

住所:塩谷1181 電話・告知端末:62-7273

めでたやで、お客様のお話を聞いていると、のりあいタクシーでお医者様に行ってきたよという話を頻繁に聞くようになりました。この「のりあいタクシー」は自宅前まで迎えに来てくれて、他の利用者宅や乗車場所を回りながら病院や買い物施設、金融機関などへ移動するためのサービスです。料金も安価に抑えられ、免許を返納した方や家族の都合がつかない方などの移動手段として利用されています。

使い勝手のいい「のりあいタクシー」ですが、利用するには1週間前から前日までの午前9時から午後5時までに電話で予約しないと利用できません。帰りの便も予約して利用するのですが、お医者さんに予約していても、その時のお医者さんの混み具合や診察内容で前後することがあり、帰りの時間に間に合うか、ドキドキしながら待合室で待ったよ。とか、受付の人に帰りのバスに間に合うようにしたいって伝えたり、お医者さんが混んでいて帰りの乗り合いタクシーの時間を変更してもらったら、案外早く終わって、近くのドラックストアに買い物に行こうかと思ったけど、乗り遅れたら帰ってこれないと思って行くのをやめて待合室で1時間待ったよ。とのこと。

朝・夕に運行するバスよりは使い勝手はいいけど、自分の都合よりお医者さんの混み具合に左右されて時間が読めない。利用しやすくするにはどうしたらいいでしょう？



茨城県境町では地域の人口減少、高齢化から空き店舗や空き家が増え、街が衰退して行く中、鉄道交通機関が脆弱し、高齢者が免許を返納できない（車がないと生活できない）、安心して暮らせないなどの問題を解決するべく、自動運転バスの定期運航をしている。この自動運転バスは11人乗りのフランス製で車内に運転席はなく、オペレーターと呼ばれる運転士が立ったまま乗車し操作を行う。時速は20km未満で運賃は無料。事業費は5年間で5億2千万円ほどかかるが、補助金とふるさと納税を活用している。現時点では赤信号で安全に止まることが課題らしい。そういえば東京オリンピックの選手村内での移動は、自動運転バスで行われていた。境町では運行を始めて2年になるが、もらい事故の1件を除いて無事故で運行している。

村上市全体で行うのは難しいと思うが、砂山地域と平林地域くらいの範囲で、2、3集落を循環するバス路線を作り、その循環が交わるようにコースを考え、小学校の登下校のバスも兼ねて運行したら、地域とのつながりもできて活性化されるのでは？茨城県以外にも秋田県や福島県、神奈川県などで実証実験が行われている。技術の力で買い物や通院に困らず暮らしていける未来がやってくるかもしれません！

## 胃がんから大切な命を守るために

胃がんは、早い段階では自覚症状がほとんどなく、かなり進行しても症状がない場合があります。50歳以降にかかる人が多く、市のがんの死亡原因でも常に上位を占めています。市では、早期発見と適切な治療で大切な命を守るために、「胃がん集団検診」「胃がんリスク検診」を実施しています。対象の方は、ぜひ受診してください。

尚、自覚症状のある方は早目に医療機関の受診をお勧めします。

### 胃がん集団検診

目的 胃がんを早期に発見して、適切に治療することで胃がんの死亡を減らす。

検査方法 バリウム（造影剤）を飲んで行うエックス線検査

対象者 40歳以上

★神林地区実施日 6月1日（木）～6月8日（木）（土・日を除く）

※申し込みされた方にご案内を郵送しています

★神林地区の胃がん検診結果（H30年度～R4年度）

胃がん発見者 5人（現在、皆さんご健在です）

**検診では自覚症状のない初期の段階でがんが発見可能です。**

### 胃がんリスク検診

目的 将来胃がんとなるリスクを調べ、必要に応じて適切な治療を行うことで胃がんにかかる可能性を減らす。（胃がんの有無を調べる検査ではない）

検査方法 血液検査

（胃がんの原因となるピロリ菌の感染の有無と、胃粘膜の炎症や萎縮の程度を調べて、胃がんのリスクを調べる）

対象者 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳（R6年3月末年齢）

※対象者にご案内を郵送します

◎いずれの検診でも、検診の結果、「精密検査が必要」と判定された場合には、必ず医療機関で精密検査を受診してください。がんで死亡しないためには、治療の必要な人が早期に適切な治療を受けることが大切です。

○胃がんの集団検診のご案内が届いていない方でも、下記にご連絡いただければご案内を郵送します。

ご不明の点がありましたら下記までお問合せください

神林支所地域振興課地域福祉室 TEL66-6113

すなやま支援員だよりについてご意見、ご感想などお気軽にお問い合わせください。

メールアドレス sunayama-shien@sea.plala.or.jp